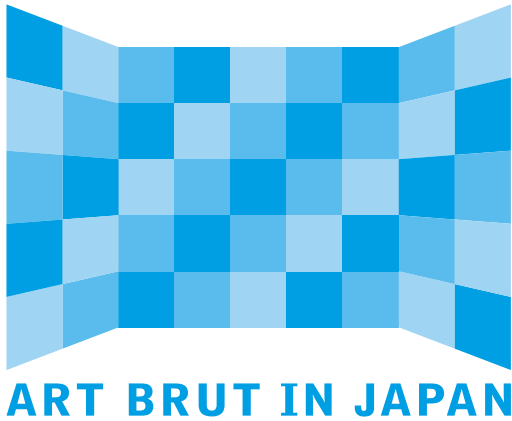


報道担当 各位



多様な主体との共働による
アール・ブリュット
魅力発信事業

NEWS LETTER (報道資料)

VOL.2 2014年1月29日(水) 発行

このニュースレターでは、本事業の最新リリースや、今後開催されるイベントの注目ポイントなどについてお知らせします。

本事業や各イベントの詳細につきましては、同日発表「全体概要 第3版」を参照ください
(下記 URL に PDF 形式で公開しております)。

アール・ブリュット魅力発信事業実行委員会

ボーダレス・アートミュージアム NO-MA (設置者: 社会福祉法人滋賀県社会福祉事業団)

滋賀県

近江八幡市

一般社団法人 近江八幡観光物産協会

NPO法人 はれたりくもったり

アール・ブリュットネットワーク

滋賀県施設合同企画展実行委員会

本事業に関するお問合せ (広報窓口)

アール・ブリュット魅力発信事業実行委員会事務局 (滋賀県社会福祉事業団 企画事業部)

ボーダレス・アートミュージアム NO-MA

電話: **0748-46-8100** (担当: 川那辺、平日 10:00~17:00) メール: kikaku@sisyazi.jp

この資料は、こちらの URL に「全体概要」とあわせて公開しています。 <http://www.no-ma.jp/filearchives.html>



日本のアール・ブリュットの祭典 「アール・ブリュット☆アート☆日本」主な見どころ

2014年3月、滋賀県近江八幡市の重要伝統的建造物群界隈で開催する大規模なアール・ブリュット展「アール・ブリュット☆アート☆日本」の詳細が決定し、チラシやポスターが完成しました。本日から配布を開始、ホームページにも公開いたしました。

このニュースレターでは本イベントの主な見どころについてご紹介いたします。



■ 近江八幡の歴史的な町並みを舞台に、エリア周遊型の展示会を開催します

今回のイベントが行われる滋賀県近江八幡市の「重要伝統的建造物群保存地区」は、近江商人発祥地の一つとして知られています。近年では、人口の減少や高齢化の進行などにより空き町屋が増えつつあることから、歴史ある美しい町並みを残していくため、市をあげた町屋再生も行っています。



写真提供：(公社)びわこビジターズビューロー
(※写真はいずれも夏に撮影したのものになります)

格子戸や見越しの松、うだつが並ぶなどの町並み保存がなされ、更には空き町家をリノベーションしたおしゃれなカフェやサロン等が増えるなど、滋賀県の代表的な観光地域となっています。

会場周辺にはこれらの様々なカフェや観光スポットがありますので、アール・ブリュットの作品の魅力とともに、

町並みの散策もお楽しみください。会場周辺の飲食店や観光スポットにつきましては、別途「近江八幡のまちなみガイドマップ」(制作・問合せ：(一社)近江八幡観光物産協会)をご覧ください。

▶ 近江八幡遊歩マップ (近江八幡観光物産協会) <http://www.omi8.com/map/>

■ 特別展示では日比野克彦さん、澤田真一さん、林瑋萱さんのコラボレーションを実現

本展の特別展示では、アーティストの日比野克彦さん、滋賀県出身のアール・ブリュット作家である澤田真一さん、台湾のアール・ブリュット作家である林瑋萱さんによる、「ボーダレス」をテーマにしたコラボレーション展示を行います。

日比野克彦さんは、各地で一般参加者とその地域の特性を生かしたアートプロジェクトを多く行っています。2012年に設立された「アール・ブリュット ネットワーク」では発起人の一人となり、アール・ブリュットの魅力発信にも尽力されています。今展覧会では、ボーダレス・アートミュージアムNO-MAの展示構成も行っていただきます。



日比野克彦さん
© Mitsuru Goto

滋賀県出身のアール・ブリュット作家である澤田真一さんは、昨年「美術の五輪」と評される「第55回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展」に出展され、いま世界中の注目を集めているアーティストです。

そして林瑋萱さんは、滋賀県アール・ブリュット推進事業（全国・アジア地域作品調査研究）をきっかけにつながりが生まれた台湾のアール・ブリュット作家です。2011年度から滋賀県とボーダレス・アートミュージアムNO-MAでは、近隣のアジア地域のなかから特に関心の高い「台湾」での取り組みについて作品調査を行い、アール・ブリュットを支える環境全体の底上げを図るとともに、こうした動きをアジア地域にも広げる活動を展開しており、そのなかで生まれたコラボレーションになります。

※日比野克彦さんのプロフィールにつきましては、本事業のNEWS LETTER 第1号（2014年1月9日発行）をご覧ください。

■ 会場と出展作家

◆ 展示会場 1：ボーダレス・アートミュージアムNO-MA（滋賀県近江八幡市永原町上16 [旧野間邸]）

【ボーダレス】

日比野克彦、澤田真一、そして台湾のアール・ブリュット作家・林瑋萱の3人による、「ボーダレス」をコンセプトにしたコラボレーション展示。



アーティスト： 日比野克彦
澤田真一
林瑋萱 (Lin Wei Hsuan)

◆ 展示会場 2：奥村邸（滋賀県近江八幡市永原町上8）

…元呉服屋、江戸後期の建物。近江商人の特徴的な町屋で、室内には、広い土間空間と大きな吹き抜け空間がある。

【表現の力】

土、糸、新聞紙など、身近な素材から生まれた、繊細かつ大胆な表現行為。表現することの力を感じる空間です。



アーティスト： 伊藤喜彦 鮎万里絵
工藤みどり 似里力
三橋信勝 堀井正明
佐藤朱美 吉田真理子

◆ **展示会場3：まちや倶楽部** (滋賀県近江八幡市仲屋町中21)

…仲屋町にある旧造りの酒屋。

【巨大作品登場】 古久保憲満の10mを超える大作を展示します。



アーティスト： 大江正章
古久保憲満
富塚純光

西澤彰
藤野友衣
松本寛庸

◆ **展示会場4：旧吉田邸** (滋賀県近江八幡市多賀町758)

…多賀町に残る築約100年の町屋。

【こだわりの愛】 100体以上の人形がひしめく町屋空間が出現。かわいくて、ぶきみな、でもなんだか愛しい… 究極の愛の世界へご案内します。



アーティスト： 小原久美子
河野咲子
中田勝信

宮間英次郎
横山篤志

◆ **展示会場5：カネ吉別邸** (滋賀県近江八幡市為心町元)

…築約100年、為心町通りにある元材木商の建物。

【日常／時の蓄積】 日常生活の中から生まれるアール・ブリュット。町屋の日常の空間で、アール・ブリュットの世界をお楽しみください。



アーティスト： 今村花子
金崎将司
鎌江一美
武友義樹

秦野良夫
吉田格也
渡辺孝雄

◆ **展示会場6：かわらミュージアム** (滋賀県近江八幡市多賀町738-2)

…築約100年、為心町通りにある元材木商の建物。

【台湾のアール・ブリュット】 日常生活の中から生まれるアール・ブリュット。町屋の日常の空間で、アール・ブリュットの世界をお楽しみください。



アーティスト： 陳立夫 (Chen Li Fu)
鄭鈴 (Cheng Lin)
黄啟禎 (Huang Ci Chen)

林伊儷 (Lin Yi Li)
王彥成 (Wang Yen Chan)
王耀樟 (Wang Yao Chang)

◆ **映像コーナー：尾賀商店** (滋賀県近江八幡市永原町中12)

…アール・ブリュット関連の映像をご覧ください (入館無料)。



◆ **ライブラリ・インフォメーション：旧八幡郵便局** (滋賀県近江八幡市仲屋町中8)

…アール・ブリュット関連書籍が読めます (入館無料)。



■ 毎週土曜日には、アール・ブリュットの「いま」と「これから」を語る 関連イベントが開催されます

本展覧会の関連イベントでは、日本や海外で活動されている方々をお招きし、美術館やまちづくり、海外など様々な視点から、アール・ブリュットの「いま」と「これから」を語っていただきます。

海外からのゲストは、2006年からボーダレス・アートミュージアムNO-MAとの連携プロジェクトに取り組み、2008年にコラボレーション展「JAPON」展が開催された、アール・ブリュット・コレクション（スイス・ローザンヌ市）のサラ・ロンバルディ館長や、2010年「アール・ブリュット・ジャポネ」展を開催したパリ市立アル・サン・ピエール美術館のマルティエヌ・リュザルディ館長などが来日し、記念講演を行います。

アール・ブリュットの魅力が、作品だけでなくこれらのイベントからも伝わるものになると考えております。

◆ オープニングレセプション

講演Ⅰ 「NO-MAとの連携点をとおして～日本のアール・ブリュットの魅力を語る～」
サラ・ロンバルディ（アール・ブリュットコレクション館長）

講演Ⅱ 「日本のアール・ブリュット」
はたよしこ（NO-MAアート・ディレクター）

ゲスト：日比野克彦（アーティスト）

- ・ 開催日 : 2014年3月1日（土）13:00～15:30
- ・ 会場 : 酒遊館（滋賀県近江八幡市仲屋町中21）
- ・ 定員 : 100名
- ・ 入場料 : 無料（要予約）

◆ 講演

講演Ⅰ 「ヨーロッパのアール・ブリュット」
ローラン・ダンシャン（学芸員／Raw Vision特別顧問）

講演Ⅱ 「新聞記者が見た＜NO-MA＞以後のアールブリュット」
岸桂子（毎日新聞学芸部記者）

- ・ 開催日 : 2014年3月8日（土）13:00～15:00
- ・ 会場 : 酒遊館（滋賀県近江八幡市仲屋町中21）
- ・ 定員 : 100名
- ・ 入場料 : 無料（要予約）

◆ 講演 「新しい美術館のかたち～アール・ブリュット作品を美術館があつかうこと～」

講演Ⅰ マルティエヌ・リュザルディ（パリ市立アル・サンピエール美術館館長）

講演Ⅱ 保坂健二郎（東京国立近代美術館 主任研究員）

ゲスト：嘉田由紀子（滋賀県知事）

- ・ 開催日 : 2014年3月15日（土）13:30～16:00
- ・ 会場 : 酒遊館（滋賀県近江八幡市仲屋町中21）
- ・ 定員 : 100名
- ・ 入場料 : 無料（要予約）

※ 以上関連イベントのご予約は、ボーダレス・アートミュージアムNO-MAにて承ります。
電話・FAX：0748-36-5018 ウェブサイト：<http://www.no-ma.jp/>

◆ 第3回公開研究会

「今後の発信方法アイデアについて議論

(具現化に向けての方策／さらに効果的に発信していくために)」

先の2回の研究会の内容を踏まえ、アール・ブリュットの魅力を発信するための次なる取り組みについてのアイデアをとりまとめます(詳細は未定です)。

※「公開研究会」の趣旨や詳細については、本日更新の「全体概要」第3版 24ページ以降を参照ください。

- ・ 開催日 : 2014年3月12日(水) 9:00~12:00
- ・ 会場 : アンドリュース記念館(滋賀県近江八幡市為心町中31)

■ 「アール・ブリュット☆アート☆日本」について

(本日更新の「全体概要」第3版 17ページ以降を参照ください)

揺るぎのない「私の中にしかない私だけの世界」を見る者に気付かせてくれるアール・ブリュットの作家たち。日常生活に密接したかたちで生まれるアール・ブリュットの作品。その魅力は、福祉、医療、美術といった分野の領域を超えて、今、大きな注目を集めています。今展では、開館10年目を迎えるボーダレス・アートミュージアムNO-MAを拠点に、近江八幡の町屋など8会場にて、35作家、約500点からなる日本のアール・ブリュットの祭典を開催いたします。

また台湾の作品も特別出展し、日本そして台湾のアール・ブリュットを発信します。

- ・ 会期 : 2014年3月1日(土)~3月23日(日)(月曜日休館)の20日間、10:00~17:00
- ・ 会場 : 近江八幡市重要伝統的建造物群保存地区の下記8施設
 - ・ ボーダレス・アートミュージアムNO-MA(滋賀県近江八幡市永原町上16[旧野間邸])
 - ・ 奥村邸(滋賀県近江八幡市永原町上8)
 - ・ まちや倶楽部(滋賀県近江八幡市仲屋町中21)
 - ・ 旧吉田邸(滋賀県近江八幡市多賀町758)
 - ・ カネ吉別邸(滋賀県近江八幡市為心町元)
 - ・ かわらミュージアム(滋賀県近江八幡市多賀町738-2)
 - ・ 映像コーナー:尾賀商店(滋賀県近江八幡市永原町中12) ※ 無料
 - ・ ライブラリ・インフォメーション:旧八幡郵便局(滋賀県近江八幡市仲屋町中8) ※ 無料
- ・ 出展者 : 35作家
- ・ 作品数 : 約500点
- ・ アーティスティック・アドバイザー:保坂 健二郎(東京国立近代美術館 主任研究員)
- ・ 入館料 : 本展覧会では、8会場すべて観覧いただける全館共通パスポートをご用意しました。

全館共通パスポート 前売券 700円

発売期間 1月15日(水)~2月28日(金)

取り扱い場所 ・ ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

・ チケットぴあ電話予約 0570-02-9999 Pコード766-031

・ チケットぴあインターネット <http://pia.jp/t/> (※PC・携帯電話共通)

・ 店頭販売はチケットぴあ店舗/セブン-イレブン/サークルKサンクス

全館共通パスポート 当日券 1,000円

発売期間 3月1日(土)~3月23日(日)

取り扱い場所 ・ ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

・ チケットぴあ

・ 旧八幡郵便局

・ 一般社団法人 近江八幡観光物産協会(白雲館)

・ かわらミュージアム

一館チケット (当日のみ販売) 300円

発売期間 3月1日 (土) ~ 3月23日 (日)

取り扱い場所 ・ ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

・ 旧八幡郵便局

・ 一般社団法人 近江八幡観光物産協会 (白雲館)

・ かわらミュージアム

※かわらミュージアムを一館のみでご覧になる場合は、「一館チケット」+「かわらミュージアム常設展チケット (300円)」をご購入ください。

- ・ 主催 : アール・ブリュット魅力発信事業実行委員会
- ・ 後援(予定) : 滋賀県教育委員会、近江八幡市教育委員会
- ・ 協力 : 近江八幡まちや倶楽部、尾賀商店、株式会社まっせ、株式会社カネ吉ヤマモトフーズ、株式会社ケレスたなか、滋賀県立大学人間文化学部生活デザイン学科佐々木一泰研究室、酒游館、同志社大学政策学部大学院総合政策科学研究科井口研究室、NPO法人ヴォーリス建築保存再生運動一粒の会、まちづくり近江八幡 (かわらミュージアム指定管理者)、Collection de l'Art Brut、Halle Saint Pierre、Raw Vision、NPO法人しみんふくし滋賀、八幡酒蔵工房、NPO法人工房あかね、滋賀県立精神医療センター、(社福)大木会 もみじ・あざみ、(社福)かな会 かなの里、(社福)恵庭光風会 多機能型事業所 光と風の里 恵み野西、(社福)湖北会 湖北まこも、(社福)しがらき会 信楽青年寮、(社福)にじの会「にじアート」、(社福)みぬま福祉会 川口太陽の家 工房集、すずかけ絵画クラブ、(社福)やまなみ会 やまなみ工房、(社福)光林会るんぴにい美術館、(社福)若竹福祉会、(社福)つむぎ多機能型事務所 くわの実 (順不同)
- ・ 特別協力 : 株式会社HIBINOSPECIAL、台北市立大学・視覚藝術研究所 蘇 振明教授、台湾身心障礙藝術發展協會-光之藝廊 Arts Development of Taiwan with Disabilities- Luminance Art Space